

組合員数113,968人
支部数 934
読者数 69,599人
(5日現在)
(連絡先) ☎03(5978)2751 FAX03(5978)2777
E-mail/honbu@nenkinsha-u.org
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

年金者しんぶん

第365号 2020年5月15日(金)
(通巻第564号)
全日本年金者組合中央本部
〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
発行人 金子 民夫 月刊1部100円(組合費を含む)
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

コロナ自粛のなか 元気でお過ごしですか

仲間とつながり
命と生活を守ろう

コロナ感染拡大の中、お元気で過ごしてですか。外出自粛でストレスのたまる毎日ですが、時にはウォーキングで気分転換し、社会的孤立をさけて、電話やメールで仲間とつながりましょう。金子民夫中央執行委員長は、全国の仲間、「前進座公演」の中止、中央委員会も延期と大変な時代からこそ、コロナ感染防止に注意しながら、電話、メール、ファックス活用など創意工夫した活動で、これまでのつながりを生かして、春の仲間づくりを進め、高齢者のいのちとくらしを守って



山田町長(左端)に要望書を渡す島本支部の役員

春の月間中

はあります。誘いお手紙大作戦で加入を呼びかける(新潟県本部)、「今年度目標を1人超過達成した」(宮城県・青葉支部)、「550人達成へ目標にはまだ差があるが6人が加入」(秋田県・秋田市支部)など頑張っています。あなたも是非一人未加入者に声をかけてください。

1支部が成果を上げています。栃木、静岡、滋賀、佐賀の4県では純増をかちとっています。

「組合紹介リーフとお

高齢者に配慮を 町長に感染対策で要望

大阪・島本支部は3月17日、山田町長に「新型コロナウイルス感染対策、及び住民生活を守るための緊急要望」を申し入れました。

要望の主な内容は以下の通りです。「情報収集に不利な高齢者に情報提供を確実に」「老人ホーム利用者、デイサービス利用者、通院者などの利用に支障が出ないように

傷病手当金を支給

「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策」第2弾として、3月10日新型コロナウイルス対策本部(決定)で、「国民健康保険及び後期高齢者医療において、新型コロナウイルス感染症に感染するなどして被用者(雇用された被用者)に傷病手当金を支給する市町村等に対し、支給額全額について国が特例的な財政支援を行う」と明示されま

国保と後期医療の被用者

「傷病手当金は」条例で定められ、支給は「被用者」に限られています。が、自営業者等も含まれた国民健康保険・後期高齢者医療保険の被保険者に対象を拡大する要望を各市町村に出すことが求められています。中央本部から府県本部に送信した「要請書(案)」を地域に合わせ加工して申し入れてください。

自営業者等も対象にして

雪風

お医者さんへのアンケートの結果、「自分が入院することになったら何を一番重視する」の回答のダントツは、「やさしい看護師がいるか」で、「先端医療実施」などを考えるに上回った。

昔から「医は仁術」というが、病氣と闘い、治療にこぎつけるのは患者本人の力で、医師も看護師もその手助けをする人。適切な手助けがないと治療はおぼつかないから医療は大切なのだ。

ところが、この国は、病める人、傷ついた人をサポートしたいと、医療を志す人を打ちのめす政策を推進してきた。政府の「医療費増大亡国論」とは、金のない役立たずは医療を受けず、自宅でお題目でも唱えている、というのが本音だ。

▽風邪をひいても症状を一時緩和させるだけの「早めのXX」を飲んで出勤せざるを得ない。病氣は「自己管理できていない」と言われているからだ。「国、社会のあり方」を考え直すときだ。

コロナ感染拡大による緊急事態宣言が出され、東日本の仲間が楽しみにしていた「前進座公演」も中止となり、劇団代表の藤川矢之輔さんから次のようなお手紙をいただきました。

年金者組合の皆様には大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。

この度、新型コロナウイルス感染拡大の状況は、お忙しい中お取り組みを頂き、楽しみに



前進座・藤川矢之輔さんから手紙

この苦境のりこえて
来年再会しましょう

残念な5月公演の中止

況に鑑み、「前進座五月国立劇場公演」を中止させて頂くことなりました。誠に申し訳ありません。今後は、必ず皆様と再会できますことを信じて、前進座もこの苦境を何とか乗り越えるため力を尽くす所存でございます。

皆様もどうぞ健康第一でお過ごしください。まして、明年前進座90周年記念公演でお目にかかりましょう!